

令和5年9月 月例句会 会報・HP掲載句

兼題：望月、蟪蛄、当季雑詠

(投句順)

望月の石段に影山の寺	石原 克己
足音に歪む望月潦(にわたずみ)	佐藤 政百
望の月よべも雲間にまぎれをり	安井 正浩
望月や異国の夜空帰り道	大仲 正敏
望月に木の葉の映える野天風呂	新谷 亮介
葉の色に化けし蟪蛄鎌動く	森 邦彦
蒲の穂の揺れ自転車は走り去る	城戸崎雅崇
思ひ出は空白だらけ夏休み	中山 知祐
甕の中鈴虫の音に耳すます	川田 勝美
塩水に一匹別居の金魚生きよ	眞田 宗興

以上